かながわ地域日本語教育フォーラム
～地域日本語教育に多様な担い手が関わるためには～
2021年9月12日（日）

さぽうと２１　学習支援室の取組

～「地域日本語教育に多様な担い手が関わるためには」の文脈で～

社会福祉法人さぽうと２１
学習支援室チーフコーディネーター
矢崎　理恵

【本日のMENU】

１　さぽうと２１・団体概要

２　活動の展開（３つのキーワードから）
「一人も取り残さない」
「本領発揮」
「人と人がつながる」

１　団体概要（さぽうと２１）

1979年、相馬雪香(当時67歳)が「インドシナ難民を助ける会」を設立

-AARJapan[認定NPO法人難民を助ける会]1984～

主たる事業は海外での「緊急支援」「障がい者支援」「地雷対策」「感染症対策」、国内での「啓発」

-社会福祉法人さぽうと２１　　1992～

主たる事業は国内での難民等在住外国人の自立支援

写真）創設者 ： **相馬　雪香**

１　団体概要（さぽうと２１）

＜団体の目的＞

難民等日本に定住する外国につながる方々の自立を支援し、
もって多様性を尊重する寛容な社会の実現に資すること

＜事業内容＞

１　生活支援事業（難民等外国ルーツの学生対象の就学支援事業）
２　学習支援事業（ボランティアによる日本語や学校教科の学習支援）
３　生活相談事業（生活関連情報の提供および相談への対応）

１　団体概要（支援対象）

- 難民（インドシナ難民・条約難民・第三国定住難民）
- 中国帰国者
- 日系定住者
- 日本しか居場所のない人たち

1　団体概要（始まりのころ）

1　団体概要（※少し前）

●　さぽうと２１の団体のキーワード

●親子の自立を長く見守る：「伴走」

●日本語／学習支援＋相談対応／／親＋子：「包括」

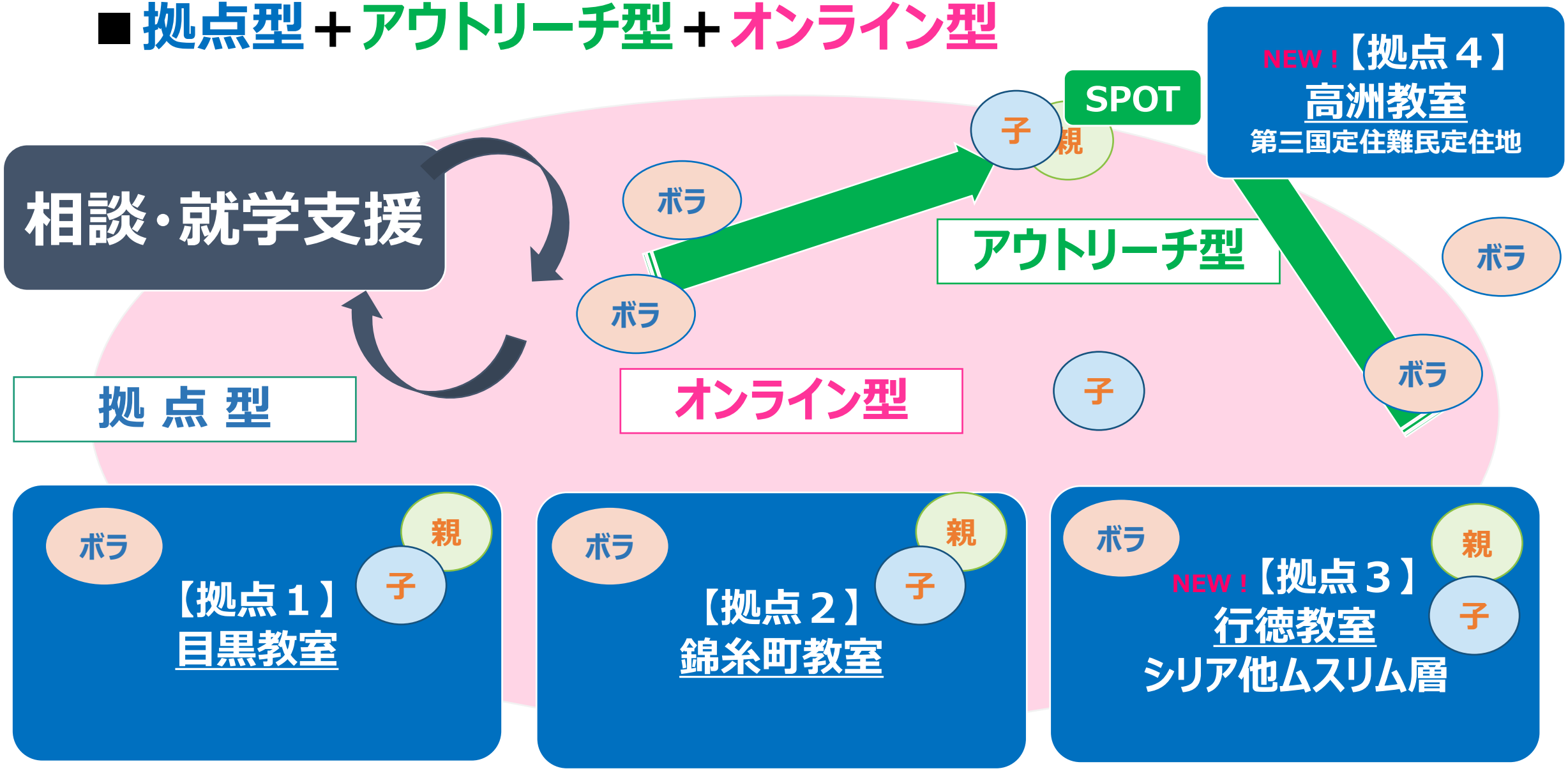
●他団体や理解者との顔の見える関係の維持：「連携」

その１

「一人も 取り残さない」

「仕組み」と「理解者」と「お金」が必要です。

■拠点型＋アウトリーチ型＋オンライン型



■拠点型＋アウトリーチ型＋オンライン型（2021年）

➢ボランティアによる日本語学習、パソコン学習、学校教科学習等の支援

①拠点型学習支援（学習者が教室にやってくる）

■目黒教室　：毎週土曜日　午前10時～午後５時　JCIE

■錦糸町教室：毎週日曜日　午後1時～午後5時　ファーストリテイリング

■行徳教室　：毎週土曜日　午後１時ごろ～午後６時ごろ　JCIE

■高洲学習教室：平日(月･火･木･金）　午後４時～午後７時　アジア福祉教育財団

②オンライン型学習支援　JCIE

■平日：毎日　午後4時ごろ～午後7時ごろ

■週末：土曜日　午前10時～午後7時　　日曜日　午後1時～午後5時

③アウトリーチ型学習支援（ボランティアが学習者宅近くに出向く）　JCIE

■必要に応じて実施　@千葉市高州地域（中学生3名）：埼玉県新座市、川口市、さいたま市

★固定ペア、　学習者１人ボランティア１人の個別学習中心

DIVERSE ROOTS INCLUSIVE SOCIETY
外国ルーツ青少年 未来創造事業

団体名	事業情報
IKUNO・多文化ふらっと	大阪市生野区における「多文化共生のまちづくり拠点」の構築事業
特定非営利活動法人ABCジャパン	移民2世・3世のキャリア形成に向けた青少年未来創造事業
glolab	外国ルーツ青少年(高校生)向け進路・キャリアの支援・相談およびロールモデルコミュニティ創出事業
社会福祉法人さぽうとにじゅういち	「一人も取り残さない」ための包括的学習支援展開事業
特定非営利活動法人青少年自立援助センター	公益活動における海外ルーツ青少年受け入れ体制推進事業
高岡外国人の子どものことばと学力を考える会（アレッセ高岡）	CLD（Culturally Linguistically Diverse）青少年のための市民性教育プログラム
一般社団法人DiVE.tv	教育と仕事をつなげる愛知モデル構築プロジェクト

■拠点型＋アウトリーチ型＋オンライン型（2020年）

➢ボランティアによる日本語学習、パソコン学習、学校教科学習等の支援

①拠点型学習支援 ＋ ③アウトリーチ型学習支援

学習者： 456人　ボランティア： 337人　参加者： 793人

②オンライン型学習支援

学習者：4,033人　ボランティア：3,408人　参加者：7,441人

計　学習者：4,489人　ボランティア：3,745人　参加者：8,234人

その２

「本領発揮」

どなたでも参加してください。
無理なく、様子を見ながら、「自分は自分らしく、ここで何ができるか」をいっしょに考えましょう。

その３

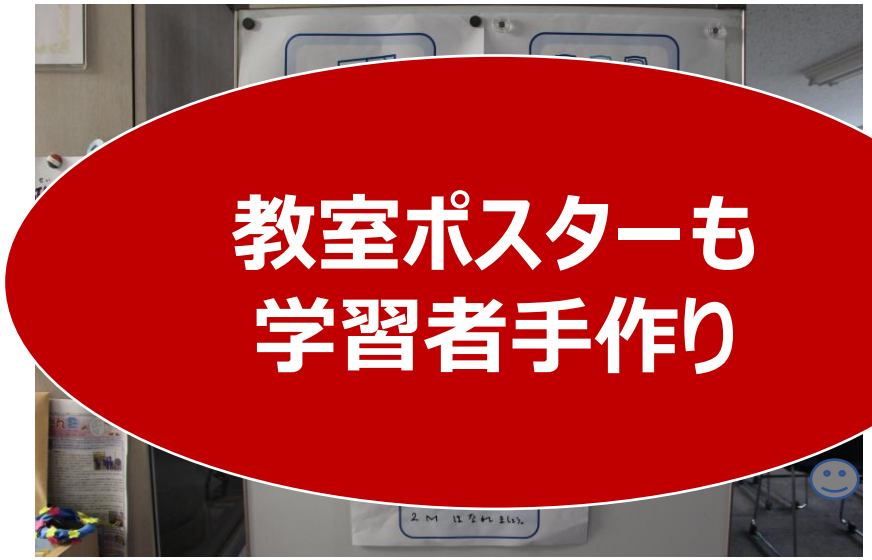
「人と人がつながる」

同じではないけれど、何も変わっていない・・・かな。

学習支援室　NOW!

今日のテーマは
「検温」

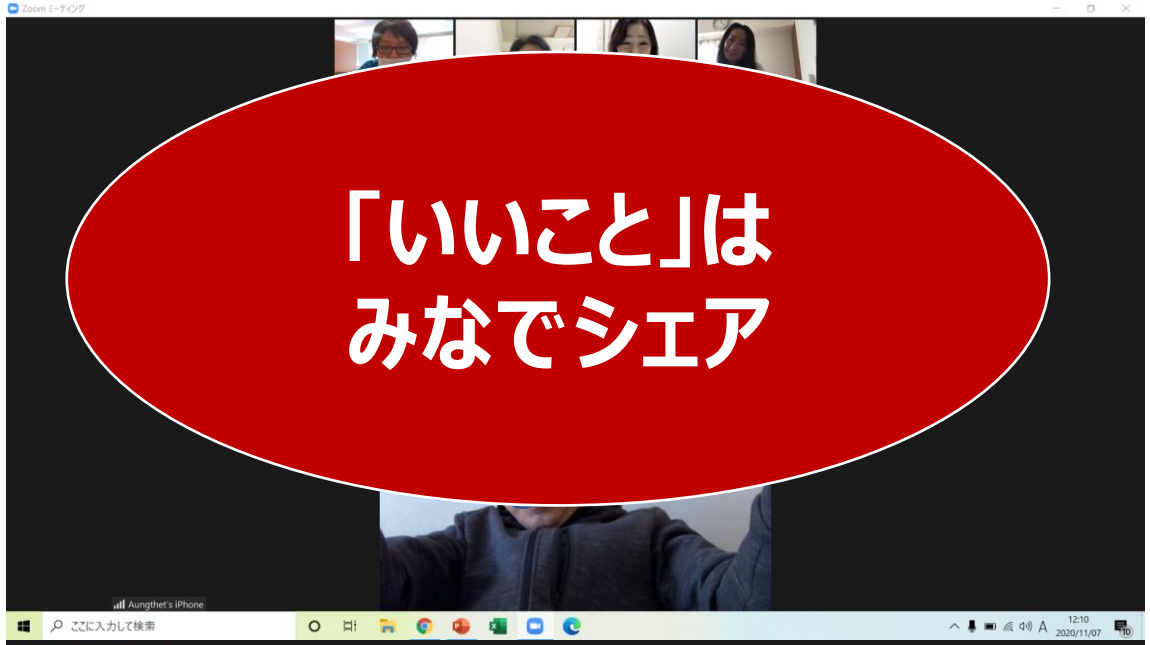
多地点が
つながる



教室ポスターも
学習者手作り

各自の環境で
ベストを選択

学習支援室　NOW



■新しい日本語／学習支援の場のかたち

オンラインに踊らされず、自分たちは「何をしたいのか」を再考・共有

- **関わる方々の生活が前進すること**
- **多様な人々が気持ちよく共生すること**

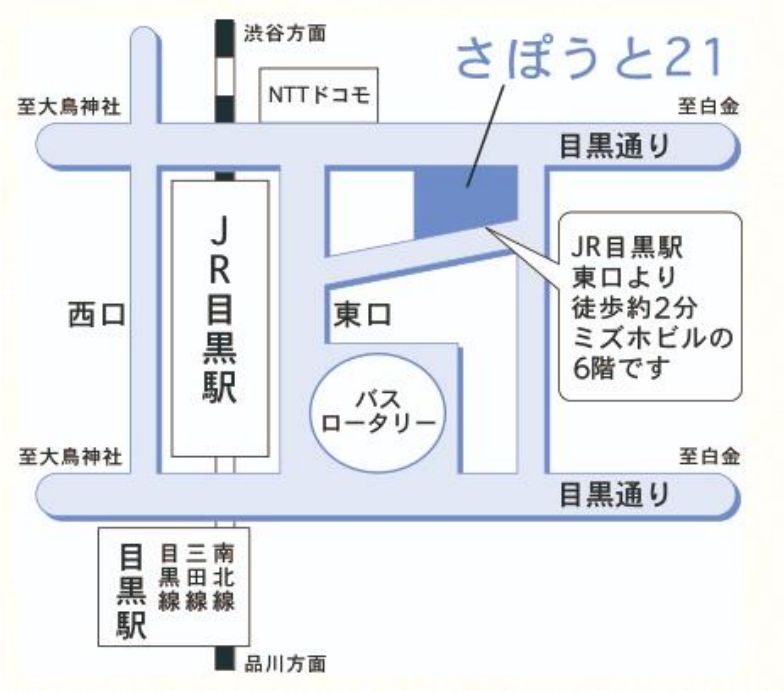
★　**大切なのは「つながる」こと**

オンライン上でも**「集まること」「共有すること」**を常に最優先

バラバラパラパラを**極力避ける**

コーディネーター（的役割を果たす人）必須

社会福祉法人さぽうと２１



さぽうと２１

〒141－0021

東京都品川区上大崎2－12－2ミズホビル６階

ＴＥＬ：０３－５４４９－１３３１

E-mail：**info@support21.or.jp**

平日　10：00 ～ 18：00

Support 21 SocialWelfareFoundation